

ふるさと唐津の文化遺産を保存し、 及び整備する事業



歴史民俗資料館保存整備事業費

ふるさと寄附金の充当金額 14,110,490円

事業目的

老朽化により平成15年度から休館中の歴史民俗資料館（佐賀県重要文化財旧三菱合資会社唐津支店本館）の修理・整備を行い、再び公開・活用することを目指します。

事業内容及び実績

■保存整備委員会開催費

旧三菱合資会社唐津支店本館保存整備委員会及び修理専門部会を3回開催しました。

■保存整備支援業務

建物の復原、保存修理に必要な建築当初の図面をはじめとした建物の図面、文献、写真などの史資料を収集し、修理の履歴などの調査、整理を行いました。

また公開・活用に向けた利活用の方法やバリアフリー、トイレなどの便益設備などについて、プランを作成し保存整備委員会で提示、説明するなど保存整備委員会運営のサポート業務を委託しました。

■耐震補強案作成業務

壁の内部構造や小屋裏など建物内部の調査を実施し、耐震補強案を作成しました。



成果等

委員会では文化財としての価値を損なわないような保存修理の方法について検討ができたほか、活用策や公開・活用にあたって必要となる設備などを整理し、修理の基本方針となる基本設計作成に向けた準備を整えることができました。

寄附者さまへの感謝のこたば

みなさまの寄附により、建物の文化財的な価値を損なわないような保存修理と修理後の活用のための基礎資料をまとめることができました。心より感謝申し上げます。

保存整備後には、魅力あふれる文化財としてみなさまに公開し、ご活用いただけるよう引き続き事業をすすめてまいります。

問い合わせ

寄附に関する問い合わせ：からつブランド・ふるさと寄附推進課 TEL 0955-53-8268
事業に関する問い合わせ：生涯学習文化財課 TEL 0955-72-9171

曳山保存修理補助金

ふるさと寄附金の充当金額 3,304,000円

事業目的

「唐津くんち」は、毎年11月2日から4日にかけて行われる、唐津神社の秋季例大祭です。笛、鐘、太鼓が奏でる三ッ囃子（みつばやし）や曳子の掛け声に乗せて、世界最大級の漆塗り美術工芸品である14台の曳山が勇壮に旧城下町を巡行します。

この事業は、国指定重要無形民俗文化財でもある「唐津くんちの曳山行事」の曳山を修復し、唐津に残る貴重な民俗文化財の保存を行うものです。

事業内容及び実績

■事業内容

江戸時代に製作され、唐津くんちに巡行してきた4番曳山「源義経の兜」は経年劣化が著しく、総塗替え、修復を行います。



■実績

4番曳山「源義経の兜」総塗替・修復事業（2か年度事業の1年目）を実施しました。



成果等

唐津くんちに巡行する曳山は14台あり、中には製作されて200年を超える曳山もあります。このため劣化が著しいところでしたが、文化財的な価値を損なわないよう、総塗替・修復事業を行い、製作当時の姿を取り戻すことができました。

寄附者さまへの感謝のこたえ

ユネスコ無形文化遺産に登録され、国指定の重要無形民俗文化財である「唐津くんちの曳山行事」の曳山を修復し、世界に誇る唐津の貴重な伝統文化を、後世につなげていくことができました。ご寄附いただき、誠にありがとうございました。ぜひ、11月に行われる唐津くんちにお越しいただき、実際に町を巡行する勇壮華麗な曳山をご覧ください。

問い合わせ

寄附に関する問い合わせ：からつブランド・ふるさと寄附推進課 TEL 0955-53-8268
事業に関する問い合わせ：生涯学習文化財課 TEL 0955-72-9171

ふるさと唐津の文化遺産を保存し、及び整備する事業
 Ⅱ事業 48,918,424円

事業名	繰入金額(円)	担当課
旧高取邸土蔵保存修理事業費	3,586,000円	観光文化施設課
唐津城石垣再築整備Ⅱ期(2工区)事業費	13,949,000円	都市計画課
唐津城石垣再築整備Ⅱ期(2工区)事業費 (逡次繰越分)	1,408,863円	都市計画課
歴史遺産保存整備事業費	1,308,000円	生涯学習文化財課
歴史民俗資料館保存整備事業費	14,110,490円	生涯学習文化財課
歴史的町並み保存対策事業費	276,340円	生涯学習文化財課
KIZUKI・文化財施設看板改修等事業費	569,250円	生涯学習文化財課
文化財等保護費	3,897,528円	生涯学習文化財課
曳山保存修理補助金	3,304,000円	生涯学習文化財課
特別史跡名護屋城跡並陣跡等管理費	5,003,963円	生涯学習文化財課
唐津市伝統文化継承支援事業費	1,504,990円	生涯学習文化財課